

全管連発28第54-7号
平成28年 4月18日

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会
会 長 大 澤 規 郎

熊本地震について（第7報）

厚生労働省発表の最新の被害状況は、別添のとおりです。

熊本市以外の県内の被害状況もようやく報告され、応急復旧体制の整備が急務となっています。

今後は、日水協県支部を通じて、あるいは厚労省から直接全管連に応急復旧工事の応援要請が入ると思われますので、九州ブロック以外でも、特にその可能性の高い中国、四国支部におかれましては、出動体制を整えていただくようよろしくお願いいたします。

引き続き、情報収集に努め、適宜情報を提供してまいります。

本件に関する問い合わせ先
事務局・松本、上田、佐藤
電話03-3949-7312

厚生労働省
平成28年4月18日
12時00分現在

熊本県熊本地方を震源とする地震について(第14報)

1 厚生労働省における対応 (4/17 21:00 現在)

- 04/14 21:26 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 22:30 厚生労働省災害対策本部設置
- 22:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 04/15 07:30 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催
- 11:50 熊本労働局内に、6名体制の「厚生労働省現地対策本部」を設置。
- 04/16 11:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催
- 04/17 16:00 厚生労働省災害対策本部第4回会合開催

2 施設の被害状況

(1) 医療施設 (4/18 10:30)

熊本周辺の主要な医療機関について、被災が想定され、厚生労働省で直接確認した65施設の概況は以下の通り。

内 容	医療機関数
建物損壊のリスクがある医療機関	6カ所
ライフライン(電気、ガス、水道)の供給に問題のある医療機関	20カ所
問題ない医療機関	38カ所
連絡が取れない医療機関	4カ所

※ 特に対応が必要となった医療機関における対応については、後述。

(2) 社会福祉施設等

- 福祉人材の応援体制
 - ・ 要援護者の受入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について自治体への協力依頼に係る通知を发出。
 - ・ 要援護者の受入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について関係団体への要請に係る通知を发出。
- 高齢者施設の状況
 - ・ 県庁調べによると、熊本県内の高齢者施設は1,234施設。うち、県庁、厚生労働省等から連絡がついたものが1,207施設。27施設が連絡つかず。(18日12:00)
 - ・ 連絡がついた限りでは、人的被害は13施設23名(人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等)。(18日12:00)

院に移送予定。

○ 人工呼吸器在宅療養患者(04/18 12:00 現在)

(熊本県) 人工呼吸器使用患者 164名全員(←161名)は支障がないことを確認済み。

(大分県) 停電地域における人工呼吸器使用患者 10名中いずれも支障なし

(宮崎県) 停電地域における人工呼吸器使用患者はいない。

※本震後、熊本県内で取り扱っている企業5社に対して現在の状況を確認し、4社からは現時点で問題発生なしと連絡あり。1社は確認中。(4/17 18:30)

4 水道の被害状況 (4/18 12:00 現在)

初期対応として、震度5弱以上を記録した自治体へは厚生労働省から直接情報の確認を実施し、全ての自治体と連絡が取れ状況を確認済み。その後の状況は、その他の地域を含め県が被害状況をまとめ厚生労働省へ報告を随時実施。

(1) 断水状況

○3県(熊本県、大分県、宮崎県) 20市町村で 15万7,634戸が断水(前回報告比▲8万7,006戸)。

・熊本県: 6市7町3村で 15万6,276戸が断水

※熊本市内は 22万2,892戸が仮復旧し、10万3,981戸が引き続き断水(18日中に全戸仮復旧予定)。

※パイプイスで「SOS」と書かれた熊本国府高校については17日に仮復旧済み。

・大分県: 2市1町 1,258戸が断水

・宮崎県: 1町で100戸が断水

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【熊本県】 宇城市 (うきし)	11,215戸	11,119戸	4/14～	松橋町・小川町で漏水のため断水。 配水池への流入量は通常どおりであるが、漏水量が多く、水圧が不足しているため断水が継続。 配水池からの流出量を増加させたことにより、断水が一部解消。
益城町 (ましきまち)	約11,000戸	約10,000戸	4/14～	停電(部分的)、漏水、原水濁度上昇により断水継続中。 15日断水一部解消(戸数不明)するも16日地震で再度断水。一部復旧済み

御船町 (みふねまち)	6,590 戸	6,590 戸	4/14~	水道本管が破裂。土砂崩れが発生したため、職員による現場確認ができていない箇所有り(全戸断水)。 本日、復旧作業本格着手。
熊本市	326,873 戸	103,981 戸	4/18 ~ 103,981 戸	基幹送水管が破損。現在応急復旧済み。配水池への注入中(一部断水)。 4/18 中に全戸が仮復旧予定。
西原村 (にしはらむら)	2,652 戸	2,652 戸	4/16~	水源 3 カ所で濁りが有り、自衛隊から応急給水を受けている。 停電・濁水・管路漏水にて断水中(全戸断水)。
大津町、菊陽町 【大津菊陽水道企業団】	約 31,000 戸	約 3,300 戸		配水管で多数の漏水(現在修理中) 水源の地下水に濁り。 停電解消のため一部復旧。 濁水発生のため飲用不可(規模不明)。
玉名市 (たまなし)	122 戸	122 戸	4/15~	原水濁度上昇により断水。
菊池市	3,000 戸	3,000 戸	4/17~	原水濁度上昇により断水。配水池水位低下。管路漏水。
山都町 (やまとちょう)	2,760 戸	2,473 戸	4/14~	配水池水位低下のため断水。 濁水発生のため飲用不可 1,595 戸。
甲佐町 (こうさまち)	697 戸	674 戸	4/15~	配水管が数カ所漏水。 配水所運用開始。
美里町 (みさとまち)	600 戸	0 戸	4/15~4/16	地震による地下水汚濁のため断水。 源水タンク破損 濁水発生のため飲用不可 1100 戸。 500 戸については 18 日中に復旧見込み
宇土市 (うとし)	約 9,200 戸 (推計)	約 6,000 戸	4/16~	
小国町 (おぐにまち)	177 戸	177 戸	4/16~	数カ所漏水修理 水源地取水不能

南阿蘇村 (みなみあそむら)	3,503 戸	3,176 戸	4/16~	一部断水 停電中のため配水池にポンプアップできていない。
産山村 (うぶやまむら)	200 戸	2 戸	4/16~	18 日中には復旧見込み
玉東町 (ぎょくとうまち)	0 戸	0 戸	4/16~	濁水発生 飲用不可 1,000 戸
合志市 (こうしし)	約 3,000 戸	0 戸	4/16~	復旧完了
人吉市 (ひとよしし)	約 7,000 戸	0 戸	4/16~	配水池の濁水で断水発生。復旧完了
阿蘇市	約 10,000 戸	4,600 戸	4/16~	水道管破損のため断水 広域で濁水
南小国町 (みなみおぐにまち)	2 戸	0 戸	4/16~	水道管破損 飲用不可 666 戸
小計	429,591	156,276		
【大分県】 日田市 (ひたし)	267 戸	267 戸		水道水に濁りが発生しているため飲用を控えることを広報し対応している。 飲用不可 753 戸。
中津市 (なかつし)	23 戸	0 戸	4/16~ 4/16 21:00	水源・配水池に濁り 復旧完了
由布市 (ゆふし)	3,442 戸	200 戸	4/16~	水源の濁り 配水管の破損による配水池の水位低下。
別府市 (べっぶし)	5,740 戸	0 戸	4/16~	配水管の漏水による断水。 系統切替で断水解消。
九重町 (ここのえまち)	791 戸	791 戸	4/16~	水源からの取水不能
竹田市 (たけたし)	0 戸	0 戸	4/16~	濁水発生のため飲用不可 857 戸
豊後大野市 (ぶんごおおのし)	0 戸	0 戸		濁水発生のため飲用不可 90 戸
宇佐市 (うさし)	0 戸	0 戸		一部地域で濁水発生のため飲用不可。 濁水発生による飲用不可 180 戸
小計	10,263	1,258		

【宮崎県】 五ヶ瀬町 (ごかせちょう)	0戸	0戸		濁水解消により飲用可能
延岡市 (のべおかし)	30戸	0戸	4/16～	復旧完了
高千穂町 (たかちほちょう)	2,700戸	100戸	4/16～	濁水の発生
美郷町 (みさとちょう)	28戸	0戸	4/16～	配水管破損のため断水。 復旧完了
小計	2,758	100		
【福岡県】 久留米市 (くるめし)	2,500戸	0戸	4/16～断水解消	配水管破損 (1箇所)
柳川市 (やながわし)	0戸	0戸	4/16～	配水量異常増加
小計	2,500	0		
【長崎県】 島原市 (しまばらし)	0戸	0戸	4/16～	一部濁水
南島原市 (みなみしまばらし)	35戸	0戸	4/16～	配水管破損のため断水。 復旧完了
雲仙市 (うんぜんし)	15戸	0戸	4/16～	濁水発生に伴う配水池 清掃のための系統切り 替えによる断水。 復旧完了
小計	50	0		
【佐賀県】 佐賀市 (さがし)	0戸	0戸	4/16～	一部漏水
神埼市 (かんだきし)	10戸	0戸	4/16～	復旧完了
小計	10	0		
【鹿児島県】 出水市	249戸	0戸	4/16～	配水管亀裂により漏水。 復旧完了
小計	249	0		
合計	445,421	157,634		

(2) 応急給水の実施状況

○ 熊本市等からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、現時点で 84 台の給水

車を確保、72台が応急給水を実施、残り2台も順次現場へ向かっており、10台（※）が待機中。

（※）うち3台は新たに大津町（大津菊陽水道企業団）からの要望があり派遣を要請中。

- 日本水道協会と連携し、追加で14台の給水車を確保。17日の市町村からの聞取り状況を踏まえ、御船町等からの要望に対し、新たに4台を派遣中。

（3）調査団の派遣について

派遣場所：熊本県熊本市及び益城町

派遣期間：平成28年4月15日～状況把握等が終了するまで（※）

※日本水道協会と合同で調査団を派遣中。

（4）ペットボトル等による飲料水の確保

- ・ 熊本県からの要請を受けて内閣府と農林水産省が連携し、製造企業に対して、ペットボトルを輸送するよう要請。（4/17 9:30時点：140,750本）

※熊本県内は熊本県が配布。

- ・ 厚生労働省は、日本水道協会に対して、水道事業者が連携して、応急給水に加え、備蓄するペットボトル及び給水袋での給水を行うことを要請。
- ・ 熊本市は市が備蓄する1万6千本を避難所等へ配布済。追加で北九州市から1万6千本を確保し、配布済。福岡市はペットボトル3000本及び給水袋2万袋を輸送予定。熊本市は、その他の市に対しても応援要請。

（5）技術職員等の派遣

○熊本市への技術系職員の派遣に厚生労働省も協力。

○17日の市町村からの聞取り状況を踏まえ、以下のとおり対応。

- ・ 西原村より技術的支援要請があり、日本水道協会を通じて、熊本県内で給水活動中の神戸市の技術者(2~3名)を派遣。
- ・ 益城町より技術的支援要請があり、日本水道協会を通じて、横浜市の技術者(3名)を派遣。
- ・ 宇城市より技術者2名の派遣要請があり、日本水道協会に対し、支援の検討を依頼。
- ・ 阿蘇市より施工業者の派遣要請があり、全国管工事業協同組合連合会を通じて、大分県支部の施工業者を派遣。

（6）市民への広報の充実

- 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行う。

5 医薬品・医療機器等の被害状況

- 現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害なし。

本震後、熊本県に医薬品製造所がある24社中1社において、「すべての製品の製造ができず、製造再開の目処は立っていないが、在庫は一定程度確保されており、安定供給に支障を来すものがないか早急に確認中」との報告あり。

残り23社のうち、15社から問題発生なしと連絡あり、8社については確認